



リハビリテーションだより 7月号

股関節の人工骨頭置換術を行った方へ

～安全に入浴動作を行うには？～



●はじめに

自宅へ退院してからもお風呂に入りたいけど、病気や怪我をして今まで通り入れるか不安と思っている方はたくさんおられるかと思います。

実際に屋内での転倒発生場所は「玄関」「居間」「廊下」「風呂場」などで多いと報告されています。¹⁾

そこで今回は当院で最も多い、大腿骨頸部骨折を受傷され人工骨頭置換術の後方アプローチを

された方への、入浴する時に気をつける点と安全に入浴するための福祉用具をご紹介します。

◆ 脱臼は許容範囲を超えた無理な姿勢をとると、
関節が外れて骨が正常な位置からずれてしまう
状態のことをいいます！

●入浴時の注意点

大腿骨頸部骨折を受傷し人工骨頭置換術の手術をされた場合、脱臼肢位（脱臼をしてしまう可能

性がある姿勢）というものが有り気をつける必要があります。股関節を過度に曲げたり、曲げた

状態で内股をとったりする姿勢は脱臼肢位であり、その姿勢を避けて動作を行う必要があります。

特に入浴時ではお風呂を跨ぐ際と身体を洗う際に脱臼肢位を取りやすいため注意が必要です。

浴槽を跨ぐ動作

股関節を
内側に捻って
いるため脱臼
リスクあり！

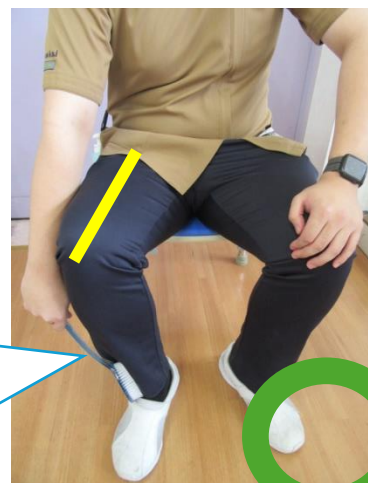


洗体動作

内股にならないように洗うようにしましょう



洗体ブラシを使うと股関節をあまり曲げなくても楽に洗うことができます



●入浴用の福祉用具

洗体ブラシ

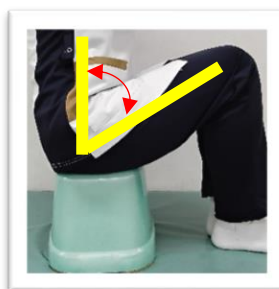


洗体ブラシを使用することで股関節を過度に曲げることなく足先を洗うことができ、無理に屈む必要がないため脱臼リスクを下げるすることができます。

シャワーチェア



お風呂の椅子が低いと座った時に股関節が曲がりすぎるため脱臼するリスクがあります。



- ◆ 介護保険を利用することで入浴用福祉用具を購入することができます。
- ◆ 購入を検討している方は担当リハビリ職員までお問い合わせください

参考文献

1) 安村誠司、芳賀博、永井美他・地域の在宅高齢者における転倒の発生率と転倒状況、
日本公衛生誌、38,735-741,1991.
第二東和会病院 作業療法士 田中理喜